



# 今月の

# 大槌とびと

**起塚 拓志 さん (24歳)**  
**三浦 奈々美 さん (21歳)**

大槌高校の教育の充実を目的として、今年度から「大槌高校魅力化推進員」が、NPO法人カタリバから大槌高校に配属されました。

## 大槌に関わるきっかけ

**起塚さん(以下、起)**——高校生年代までの子たちが地域社会とふれられる機会をつくる仕事をしたいと思い、2年前からカタリバに関わっています。去年までは島根県の雲南市というところで、今と同じように高校生と地域をつなぐ仕事をしていました。その経験がきっかけで、今回大槌町の高校魅力化に関わる機会をいただくことになりました。

**三浦さん(以下、三)**——カタリバは高校生の地域活動を応援する「マイプロジェクト」という事業を行っていて、高校生の頃はその参加者として、大学では高校生を支える側として参画していました。仙台出身ということもあり、将来は東北のために仕事をしたいと考えていたところ、大槌高校の魅力化を通してそのチャレンジができることになりました。

## 大槌高校生は素直で元気!! エネルギー満ち溢れている

**起**——とにかく元気がいい! エネルギーがすごいと感じます。本当に個性豊かで、まつすくな生徒が多いです。また生徒と関わるなかで、大槌町や地域の復興についての思いを聞くことがあります。大人と同じくらい多くの意見や深い考えを持っていると感じます。

**三**——素直で優しい生徒が多いと思います。大槌高校のことで私がかからないことがあると生徒たちも積極的に教えてくれますし、授業の反応などを見ていると良い意味で正直な反応をすると感じます。

## 高校生活をより実りあるものにするために

**起**——大槌高校の独自の授業である「三陸みらい探究」を担当しています。

生徒自身がこれまでの人生のプレゼンテーションを作ったり、町内外の人を呼んで話を聴いたりします。最終的には生徒自身で、地域のために行動できればと思います。また、大槌高校の魅力化推進のための広報活動などもしています。

**三**——町内の方はもちろん、都会で働く人や現役大学生など多様な年代の人々が「先生」となって生徒に関わる機会をつくるサポートをしています。また推薦入試での進学や、地域活動を行う生徒に対する個別的なサポートも、今後積極的に行っていく予定です。

## 生徒たちへのメッセージ

**起**——自分が主役なんだという気持ちでいろいろなことに取り組んで欲しいし、いままでやりたいと思っていたけど我慢していたこと、声に出

せなかったことをどんどん教えてほしいです。高校生活の間に、「これだ」と思えるテーマを見つけられるような機会をつくりたいと思っています。  
**三**——高校3年間の生活は人生に大きな影響があると思います。私自身も高校で経験したことや出会った人が自分の人生を変えてくれたと感じています。自分がしたいこと、自分が変えたいと思うことに素直に積極的になってほしいです。その気持ちと行動を全力でサポートします。

